

# 授業だより No. 4

押水第一小学校  
令和5年 7月14日

## すみれ研究授業 国語科 『たのしいな、ことばあそび』（授業者 松本）

7月6日（木）に研究授業を行いました。授業後には、授業整理会、中能登教育事務所の竹下指導主事からの指導助言がありました。

### 【授業整理会～各グループの話合いより～】

視点1：友達と対話し、課題を解決するために、イラストや写真、または動画を用意し、絵や写真と言葉を結びつけ語彙を増やせるようにする。

**A** 重点：問題を解決する場の充実

成果	課題	改善策
<ul style="list-style-type: none"> <li>一つの言葉の意味を丁寧に説明していくことで、興味を持って聞く児童の姿が見られた。</li> <li>ヒントカードやイラストから言葉づくりを始めることができていた。教材の準備。</li> <li>様々な言葉を様々なヒントで具体的にさせていた。</li> <li>動きを取り入れてよかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>答えが正しくても、発音の正確さやリズムを大切に聴いていくことで、発音の正確さやリズムへの丁寧なサポートが求められた。</li> <li>2人で協力する場面が多く見られた。</li> <li>ICTを使った学習・わかりやすい視覚教材準備。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時のねらいとするところの言葉はなかなか出てこない。たくさんの子供たちを巻き込むような工夫が必要だと感じた。</li> <li>イラストや写真などを用意し、言葉と結びつけられるようにする。</li> <li>イラストや写真などを用意し、言葉と結びつけられるようにする。</li> </ul>

**B** 重点：問題を解決する場の充実

成果	課題	改善策
<ul style="list-style-type: none"> <li>読み火と読の動画は良かったのではないかと感じた。</li> <li>「早退」の取り上げ</li> <li>「そうたい」の取り扱いは良かった。</li> <li>児童の言葉を丁寧に扱っていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2人の「たご」の取り上げ</li> <li>「早退」の取り上げ</li> <li>「そうたい」の取り扱いは良かった。</li> <li>児童の言葉を丁寧に扱っていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「たいそう」「たいやき」「こたげ」などにも文を添えるなど、発音をかけた。</li> <li>「こんな様子もあるよね」と言葉を添えることのできる支援があるよとい。</li> <li>単体のイラストではなく、イラストや写真を用いた様子や発音のイラストがあるよとい。</li> </ul>

### 視点2：その他授業全般について

**A** その他

成果	課題	改善策

**B** その他

成果	課題	改善策
音声入力の活用		

### 【指導助言～竹下指導主事より～】

#### 本時の展開、対話の仕方について

- ・ヒントカードやイラストから言葉づくりをすることができていた。またイラストから実物を結びつける活動もあり、学んだ語彙を日常生活に繋げることができていた。
- ・様子を表す言葉を学習するために、文頭を指定して文を作らせたり、主語や述語に意識させて文を作らせたりする方法もあった。
- ・児童の実態に合わせて、4年生の教材「夏の楽しみ」から季節の言葉を「言葉見つけ」で扱っても良かった。

#### 指導案について

- ・単元の目標や評価基準は、下学年の教材を扱っていてもできるだけその学年に適したものを選ぶ。また児童の実態が違うのでそれぞれの単元の目標、評価基準を明記する。